

委員会 審査 Q & A

各委員会に付託された 33 議案等を審査

本会議で付託された 33 件の議案等について、7 日から 11 日にかけて行われた各常任委員会で審査しました。各常任委員会での審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせします。

総務

コンビニ収納制度の導入状況

Q コンビニエンスストア収納の対象となる市税は？

A 市・県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料となっている。

Q 当初予算の見込額より補正額が大きく増額となった理由は？

A 8 月末現在で、既に当初見込みを大幅に超える約 3 万 2 0 0 0 件の利用があったため。

平成 26 年度の決算を踏まえ、翌年度にどう活かすか

Q 翌年度（28 年度）の予算編成をどのように考えているか？

A 充当可能基金の大部分を占める財政調整基金や減債基金が、今後の普通交付税の一本化により減額が想定されるため、これら基金の繰入れを最小限とするよう健全財政の維持に努めていきたい。

消防署のトイレ改修工事

Q 庁舎維持管理経費が計上された理由は？

A 庁舎ができて 33 年が経過した小川消防本部併設庁舎の排水管の腐食により、トイレの汚水のみならず及び漏水が発生しているため。

Q トイレ改修工事内容の詳細は？

A 庁舎内の配管を取り替えてトイレの全面改修をするもので、庁舎内の鉄筋コンクリートの床の下に埋設している旧配管の取り替え、床、壁、天井のトイレブースの改修及び便器を洋式便器に取り替えるなど、トイレ環境を改善するもの。

文教福祉

各区公民館整備補助金

Q 新たに建設や改修工事等を予定している地区公民館は？

A 今年度は羽鳥東地区を、来年度は花館地区の公民館建設を予定している。そのほか、柴高地区、上合地区、野田本田地区、外之内地区、世楽地区、伏沼地区の改修工事等を予定している。

定している。

Q 補助対象となるのは？

A 建設費とそれに係る敷地の造成部分。

Q 補助内容は？

A 今年度から建設に係る上限額を 1, 0 0 0 万から 1, 6 0 0 万円に増額し、補助率を 2 分の 1 から 3 分の 2 に改正して地区の負担を軽減している。



昨年度、大規模改修を行った二本松公民館

軽度・中等度難聴児補聴器購入支援事業

Q 新規事業の軽度・中等度難聴児補聴器購入支援事業の内容は？

A 身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴のお子



玉里保健福祉センター

さんに対し、健全な言語の習得やコミュニケーションの向上などを図るため、補聴器購入費の一部を助成するもの。

Q 補助対象と補助割合は？

A 補助対象となり購入できるのは、軽度・中等度難聴用ポケット型補聴器・同耳かけ型・耳あな型（レディメイド）・イヤーマールドなどで、補助割合は、県、市、自己負担がそれぞれ3分の1ずつとなる。

市保健福祉施設の指定管理者の指定

Q 指定管理期間を5年とした理由は？

A 施設が老朽化しており、今後公的施設の効果的な活用と適切な維持管理計画の中で検討していくため。

Q 管理料は？

A 平成28年度も本年度と同額である。

産業建設

羽鳥駅周辺整備事業

Q 現在の進捗状況及び今後の展望は？

A 平成26年度は測量・地質調査を実施し、今年度は橋上駅舎及び東西自由通路新設に伴う基本設計を進めている段階となっている。さらに来年度実施設計を行ない、平成29・30年度に建設工事を予定している。

水道料金

Q 小美玉市には水道局と湖北水道企業団の2つの料金体系があるが、平準化の調整は進んでいるのか？

A 現在も小美玉市水道局、石岡市及び湖北水道企業団と連携し、勉強会等を実施している。

○ 難しい問題だが、平準化に向けての調整作業を精力的にやっていたきたい。

公共下水道

Q 使用料に比べ受益者負担金の収納率が低調な理由は？

A 公平性の観点から、滞納繰越分

を不納欠損処理していないために低調になっている。可能な限り回収できるように努める。

（仮称）宮田防災公園

Q 供用開始時期と案内誘導サインの概要は？

A 公園前メイン進入道路の工期が平成28年2月19日までとなっており、その道路がある程度進まないこと、周辺地域に迷惑をかけてしまうことが考えられることから、早くても12月又は来年1月になると考えている。今回補正予算を計上した誘導サインは、県道から防災公園へ誘導するためのものと、公園進入道路付近の目印とするもので、計5枚程度を考えている。



災害対応型あずまや（仮称）宮田防災公園

9月定例会日程

日程	会議等の主な内容	傍聴
8月28日	本会議 開会、議案上程	2名
9月1日	地方創生まちづくり特別委員会	-
2日	本会議 一般質問	21名
3日	本会議 一般質問	18名
4日	本会議 一般質問、議案質疑 議員定数及び議員報酬等調査特別委員会	8名
7日	産業建設常任委員会（8日）	-
9日	文教福祉常任委員会（10日）	-
11日	総務常任委員会	-
15日	百里基地・茨城空港対策特別委員会 議会改革推進特別委員会	-
17日	広報特別委員会 議会運営委員会 全員協議会	-
18日	委員長審査報告 討論、採決、閉会	4名

